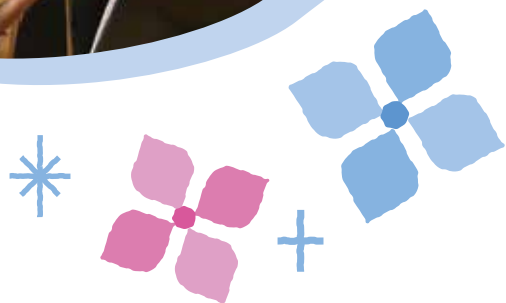




音楽劇に 挑む

姫路市ジュニアオーケストラ



初の音楽劇に挑戦

姫路市ジュニアオーケストラ



10歳から25歳までの団員で2020年8月に結成された「姫路市ジュニアオーケストラ」。今年で創立5周年となることを記念し、7月の第4回定期演奏会で、語りと音楽が一体となった音楽物語「ペール・ギュント」を披露します。

「ペール・ギュント」はノルウェーの作曲家グリーグの代表作の一つで、第1組曲、第2組曲として演奏されることが多く、原作の物語に沿った曲順で「音楽劇」として演奏される機会は稀少です。この作品をプログラムに選んだ理由について、音楽監督を務める池辺晋一郎さんに聞きました。

音楽劇を提案したのはなぜですか。

ジュニアの皆さんに楽しんでもらえる物語だと思ったからです。シンデバッドとかロビンフッドとか、冒険譚はいろいろあります。この作品も、放蕩息子のペールが冒険する波乱万丈な物語。若い人たちが演奏するのにふさわしいと考えました。

楽しむと同時に、本来は演劇作品だったということも知ってほしいです。もとは、と言いましたが、現在も上演されています。

「ペール・ギュント」に物語があったとは知りませんでした。

ノルウェーを代表する作家イブセンが1867年に書いた作品です。イブセンは『人形の家』など数多くの戯曲を書いています。劇音楽を書いたのがグリーグ、上演ポスターを描いたのが画家のムンクです。世界で最も有名なノルウェー生まれの3人の偉人が同じ時代に生き、一緒に仕事をしたのはすごいことです。

また、北欧は「辺境の音楽」といわれます。クラシックの主流であるドイツやオーストリアではない音楽、という意味です。北欧の文学、北欧の音楽にふれてほしいという気持ちもありました。

劇音楽は、のちに管弦楽のための組曲になりました。

芝居用の音楽が純音楽になっているんです。どの作品も旋律やメロディが美しく、「朝の気分」という曲は、きっと一度は耳にしたことがあるでしょう。ペールの母が亡くなるときの「オーゼの死」、魔物との闘いが繰り広げられる「山の魔王の宮殿にて」、エキゾチックな「アラビアの踊り」。ペールを愛し続ける恋人の歌「ソルヴェイグの歌」もとても美しい作品です。

団員の他に、物語の「語り役」が出演します。

この作品には何度もかかわっていて、これまでは石丸幹二さんや、仲代達矢さんが主宰する無名塾の若手など、俳優を起用することが多かったのですが、今回は「公募してみよう」と提案しました。ただし、ジュニアのメンバーは10歳から25歳ですから、大人が語ってるんじゃあ絵としておもしろくない(笑)。ジュニアにあわせて10代を対象にしました。

語り役は「語り」という演奏家で、オーケストラの一員です。10代が語りをするのは僕にとっては初めてのこと。他ではやっていないこ

とを姫路でできるのが楽しみです。姫路ならではの公演になると思います。

物語を読んで「なんて男なんだ!」と憎らしくなりました。

憎しくても、なんだか楽しいじゃないですか。自由気ままに旅を続け、それでも最後は女の懷に抱かれにいく。新井鷗子さんの台本は、破天荒なペールが繰り広げる物語を、恋人のソルヴェイグが語るという構成です。男性が語ることが多かったのですが、今回は女性なんですね。女性だと、また別の意味をもつかもかもしれません。お釈迦さまの手のひらの上にいる孫悟空のように、ペールが可愛らしく感じられるかもしれませんね。

演奏会では全3曲を披露します。

「イタリア奇想曲」は、ロシアの作曲家チャイコフスキーがイタリアを旅行中に接したメロディをもとに書かれた作品です。ロシアとイタリアは関係が強いんですね。日本で例えると、北海道の人は沖縄に憧れて、沖縄の人は北海道に憧れる、みたいに。

ヴェルディの「運命の力」はオペラの序曲です。ジュニアの皆さんがいつかオペラに親しむときに、経験として役立てばいいなと思いました。

8月には「姉妹オケ」との共演も予定しています。

僕は「せたがやジュニアオーケストラ」の音楽監督も務めています。2010年の結成ですから、姫路のお姉さんにあたります。2年前にアクリエひめじで合同演奏会を開催しました。今年は8月10日(日)に、世田谷区民会館ホールで第2回演奏会を開催します。若い人たちの交流も楽しみにしています。

音楽監督
池辺晋一郎さん



音楽物語「ペール・ギュント」

〈新井鷗子の音楽劇台本シリーズ〉おはなしクラシック より

自分勝手にわがままなペールは、自然豊かなノルウェーの山奥で母と暮らしていました。一目で恋に落ちたソルヴェイグと結婚の約束をしますが、村の結婚式で目にした美しい花嫁をさらって山の中へ逃げて行きます。ところがすぐに飽きてしまい、花嫁を置き去りにして魔王が棲む山へと向かいました。魔王の宮殿で妖怪から「魔王の娘と結婚しろ」と迫られますが、ペールは拒否。あらゆる魔法を使って襲いかかる妖怪から逃げ出して故郷に戻り、ソルヴェイグと結婚しました。安心した母はペールの冒険話を聞きながら静かに息を引き取ります。

次にペールが向かったのはアフリカです。モロッコ、アラビア、カリフォルニアと世界を放浪し、億万長者になったり無一文になったり、予言者になったり皇帝になったり。すっかり年老いてしまい、帰郷を決心するのですが、乗り込んだ船が難破してしまいます。

やっとの思いで故郷にたどり着き、変わらぬ自然とソルヴェイグの愛に包まれるペール。ソルヴェイグが唄う子守唄に、永遠の安らぎを得るのです。

団員インタビュー

今年で退団！ 後悔のない演奏を

第2回定期演奏会の直前、2023年7月に入団しました。社会人になり「ただ休むだけの休日は嫌だなあ」と思ったことと、吹奏楽部でフルートを担当していたことがきっかけです。

吹奏楽ではフルートが前のほうですが、オーケストラでは弦楽器の後ろです。最初は周りから聴こえてくる音に慣れなくて。「素敵だなあ」と感じたのは、演奏会の最後の曲が終わって指揮者がお辞儀をして、その後ろで演奏者同士が「おつかれさまでした」と声をかけあう習慣です。とてもいい雰囲気だし、長い時間をかけて練習してきて「やりきった！」と思えるんです。

今年で退団ですので、わたしにとって最後の演奏会。個人的にも全体的にもいい演奏をお届けできるよう、後悔のないようにがんばります。

増田敦子さん（フルート）



語り役インタビュー

オケに溶け込む 語りができたら

演劇部に所属しています。知り合いに「こんな募集あるよ」と教えてもらって、オーケストラの語り役なんてこの先一生できない！と思って応募しました。

クラシックはほとんど聴いたことがないし、演奏会に行ったこともないのですが、初めて練習を見学したとき、言葉にできないくらい感動しました。学校の吹奏楽部の演奏とはぜんぜん違うし、すごいなあ……。ほんとすごかったです。いろんな楽器が合わさって、厚みが出るというか、重さがあるというか。体に響いてきて、生の音ってすごいと思いました。

どんな「ペール・ギュント」になるのか、ぜんぜん想像がつかないです。一人だけ浮かないように、オーケストラの皆さんと同じ世界に溶け込みたいと思っています。

杉田瑚々さん（中学3年生）



創立5周年記念 姫路市ジュニアオーケストラ 第4回定期演奏会

7月6日(日)14:00～

指揮／鈴木優人

語り／杉田瑚々

演奏／姫路市ジュニアオーケストラ

曲目／G.ヴェルディ：歌劇「運命の力」序曲
P.チャイコフスキー：イタリア奇想曲 Op.45
E.グリーグ：音楽物語「ペール・ギュント」
(組曲版)

アクリエひめじ 大ホール

一般1,000円、高校生以下500円(全席指定)

☎ バルナソスホール 079-297-1141



鈴木優人

©Marco Borggreve



団員募集中！

●入団条件

2025年4月1日現在で小学4年生から25歳以下であること。希望楽器の経験年数が1年以上あり、自主的に取り組み、熱意をもって参加できること。

※オーディションがあります

●募集パート

弦楽器、管楽器、打楽器

●練習

原則日曜日(月3～4回) 13:30～16:30
アクリエひめじ スタジオ 他

●団費

入団費5,000円、月会費4,000円

申込方法などの詳細はこちら ▶



アクリエひめじ

大ホール

ベリーグッドマン
“サンキュー”TOUR 2025
6月15日(日) 17:00～
一般7,500円、学生5,000円
問 キョードーインフォメーション
0570-200-888

天童よしみ コンサートツアー2025
～音楽の旅、心の贈り物～
6月27日(金) 13:00～
S席6,600円、A席4,400円
問 グッドラック・プロモーション
0570-030-707

中ホール

有本和子バレエスクール
第11回発表会
オリジナル作品「キューイジヌ」のほか、子どもたちは小品を、中学生以上はクラシックのヴァリエーションに挑戦します。
6月1日(日) 16:00～
無料
問 有本和子バレエスクール
078-929-0788

姫路市民合唱団 第62回定期演奏会
混声合唱組曲「水のいのち」のほか、親しみやすい作品を歌います。ゲストの姫路市児童合唱団による単独演奏、ジブリメドレーを歌う合同演奏も。
6月15日(日) 14:00～
無料(要整理券)
問 姫路市民合唱団 070-1793-2927(林)

菅原洋一 コンサート
6月21日(土) 14:00～
一般5,000円、高校生以下2,500円
問 姫路労音 079-290-5522

文化講座
問 アクリエひめじ 079-263-8082

音楽よもやま話
6月2日(月) 14:00～15:00
小ホール 500円 定員80名
講師/井上敏典(声楽家)

日本近世絵画の読み方Ⅲ
「狩野派」
6月5日(木) 11:00～12:00
会議室403 500円 定員40名
講師/橋本寛子(神戸大学文学部非常勤講師)

城郭と歴史文化に親しむための
入門講座
6月5日(木) 14:00～15:30
会議室403 500円 定員40名
講師/堀田浩之(元県立歴史博物館職員)

落語の愉しみ

6月14日(土) 14:00～15:00
スタジオ1 500円 定員80名
講師/月亭秀都(落語家)

江崎欽次郎の能楽ちよいかじりⅢ
6月16日(日) 10:30～12:00
小ホール 500円 定員80名
講師/江崎欽次郎(ワキ方福王流能楽師)

西洋美術の魅力Ⅱ「西洋美術の読み方」
6月19日(火) 14:00～15:30
小ホール
1,000円(年間7回6,000円) 定員100名
講師/宮下規久朗(神戸大学大学院教授)

「うた」の歴史と愉しみ方Ⅲ
6月24日(火) 10:30～12:00
メインスタジオ 500円 定員80名
講師/林 裕美子(声楽家)

ピアニスト山中歩夢の 音楽の愉しみⅣ
6月24日(火) 13:30～14:30
メインスタジオ 500円 定員80名
講師/山中歩夢(元東京藝術大学非常勤講師)

風土記の伝承と播磨の古代
「瀬戸内の渡来人」
6月24日(火) 14:00～15:30
会議室407 500円 定員80名
講師/岸正道昭
(播磨学研究所事務局長兼研究員)

パルナソスホール

兵庫県立姫路東高等学校吹奏楽部
第48回定期演奏会
6月1日(日) 13:30～16:00 無料
問 県立姫路東高校 079-285-1166

第28回 姫路パルナソス音楽コンクール
次世代を担う若手演奏家の登竜門として開催する公開コンクールです。予選を通過した各10名が演奏します。
[弦楽器部門]6月21日(土)
[ピアノ部門]6月22日(日)
いずれも11:00～ 無料
問 パルナソスホール 079-297-1141

募集中
詳細は
パルナソスホール
ホームページで
ご確認ください

オルガン講座「1日体験」受講生
長田真実さんの指導で、楽器の女王・パイプオルガンを体験します。鍵盤楽器の経験は問いません。
7月12日(土)
[A 小・中学生] 13:00～14:30
[B 小学生以上どなたでも] 15:00～16:30
各回2,200円 定員各6名程度
※6月18日(水)までに申込

第25回 上田晴子ピアノスクール
「マスタークラス」聴講者
パリ国立高等音楽院で教鞭をとる上田晴子さんによるソロ・アンサンブルの公開レッスンです。
7月25日(金)～28日(月) いずれも10:00～
各日2,000円
※当日までに申込

チェンバロ講座「1日体験」
高橋千恵さんの指導で、15～18世紀のバロック音楽に欠かせない鍵盤楽器「チェンバロ」を体験します。
8月9日(土) 13:00～14:00
2,200円 定員5名程度
※6月11日(水)から7月16日(水)までに申込

姫路キャスパホール

大阪音楽大学同窓会《幸楽会》
姫路支部 第26回定期演奏会
ムジカメールコンサート
大阪音楽大学卒業生による声楽、器楽などのクラシックコンサートです。
6月8日(日) 14:00～16:00
900円
問 大阪音楽大学同窓会《幸楽会》姫路支部
090-8377-4758(富田)

懐かしの名作映画 in CASPA
「オズの魔法使」
(101分/1939年製作/米)



6月12日(木) 13:00～
800円(全自由席)
問 姫路キャスパホール 079-284-5806

勉強会 チャレンジコンサート
稲毛大輔さんからゲストを迎え、「ドン・キホーテ」よりグラン・パド・ドゥ、「くるみ割り人形」より「花のワルツ」他を披露します。
6月14日(土) 18:00～20:00 無料
問 dance on pointe 079-223-8506

第13回 桂南光 独演会
「厩火事」他一席を披露。桂米紫、桂雀五郎、桂りょうばも出演します。
6月15日(日) 13:30～16:00
一般4,000円、高校生以下2,000円
問 姫路労音 079-290-5522

第17回 河内家菊水丸 独演会

毎年恒例の独演会。三条史郎さん(和太鼓)、幾島 学さん(ギター)と共演します。演目は当日のお楽しみ。

6月21日(土) 18:00～19:30

無料(要申込)

問 見野の郷交流館 079-252-6659

市民公開講座

「ノーベル平和賞から核時代80年へ」

広島県原爆被害者団体協議会・被爆を語り継ぐ会の田中聰司さんによる講演です。

6月28日(土) 14:00～16:00

無料

問 姫路大学 079-247-7357

市民教養講座(現代社会講座)

「明治維新の新しい見方(下)」

京都大学名誉教授の伊藤之雄さんが講師を務めます。

7月16日、9月17日、10月15日、

11月19日、12月3日

いずれも水曜日、10:00～11:30

5回2,500円

※6月5日(木)までに申込

問 姫路市生涯学習課 079-221-2784

姫路市市民会館**映画「侍タイムスリッパ」上映会**

山口馬木也演じる幕末の侍が現代の時代劇撮影所にタイムスリッパ、斬られ役として大奮闘。2024年の日本映画界最大の話作です。

6月3日(火) ①10:30～ ②14:00～

大ホール

一般1,300円、60歳以上・障がい者1,100円、小・中・高生500円

問 『侍タイムスリッパ』上映委員会
090-1028-7052

播磨の黒田武士顕彰会**第19回定期総会及び講演会**

総会に続き、兵庫県立大学特任教授・播磨学研究所名誉所長の中元孝迪さんによる講演「官兵衛・秀吉・輝政(中枢都市姫路の原点)」があります。

6月14日(土) 13:30～16:00

3階中ホール 無料

問 播磨の黒田武士顕彰会事務局
090-8219-7933

骨髄バンクチャリティ映画会

「オレンジ・ランブ」

若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話に基づく物語。日本語字幕付き上映です。

6月21日(土) ①10:30～ ②13:30～

大ホール

一般1,300円、60歳以上・障がい者1,100円、小・中・高生500円

問 姫路地区骨髄バンク推進センター
079-298-9447

市民ギャラリー

アートホール

振り袖講談 袖振り合うも多生の縁

IN 姫路

『来て見て講談

～古典とモダンことはじめ』

6月1日(日)

①13:00～15:00 ②17:00～19:00

一般2,500円、15歳以下無料

問 振り袖講談 090-3922-1204(タカハシ)

第11回 イーグレ朗読会

第1部は平田恵美子さんが角田光代「おみちゆき」を、第2部はグループで西條奈加「ガッタメラータの腕」を朗読します。

6月13日(金) 14:00～ 無料

問 朗読いずみウェスト 079-294-0220(山本)

韓国のうた

旌善(チョンソン) アリランや江原道地方の民謡を歌います。

6月28日(土) 14:00～16:00

一般1,500円、高校生以下1,000円

(当日各500円増)

問 三美響(サンミヒヤン)
sammihyang@gmail.com(糟谷)

源氏物語 第6帖「末摘花」お話と朗読

林 和清さんのお話と朗読、尾崎正道さんの笛などで源氏物語を味わいます。

6月29日(日) 14:00～15:30

2,500円(当日2,800円)

■同時展示「源氏物語を語り続けて15年」
源氏物語第1帖から第46帖の漢詩作詩の軸や関連資料を展示します。

6月28日(土)～29日(日) 9:30～16:00

※初日は12:00～

第1展示室 無料

問 東洋文化と茶を楽しむ会
078-974-9795(出田)

展示室(観覧無料)

第39回 洋画家連合展

16名の作家が大作を中心に出品します。

6月4日(水)～8日(日) 10:00～17:00

第3展示室

問 洋画家連合 079-447-0079(安部)

坂口雅道 遺作展

長年にわたり「版画サロン」に所属した坂口さんの、秀逸なスケッチ力・緻密な彫り・高い技量の摺りによる見事な版画作品を展示します。

6月10日(火)～15日(日) 10:00～16:30

※初日は13:00～

第1展示室

問 版画サロン 079-266-6405(市川)

第12回 フォトグループあすなろ 写真展

日本写真連盟に所属する写真愛好家の作品32点を展示します。

6月17日(火)～22日(日) 10:00～17:00

※初日は12:00～

第1展示室

問 フォトグループあすなろ
079-448-8752(後呂)

第11回 六花(りっか)の会 書展

幼児から大人の毛筆・硬筆作品を展示します。

6月25日(水)～29日(日) 10:00～18:00

第3・第4展示室

問 六花の会 090-3727-5382(小野)

そのほか**目に青葉 ～美術館前庭「木かげまつり」**

日比野克彦さんの「明後日朝顔プロジェクト」の苗植え式や、「色」をテーマにしたワークショップや音楽演奏、野点などさまざまなプログラムを予定しています。

6月7日(土) 10:30～15:30

姫路市立美術館 前庭 ※雨天時は2階講堂
無料(野点など一部有料)

問 姫路市立美術館友の会
079-222-2288(塩本)

サークルさえずり250回記念朗読会

「郷土の作家を読む」

池内紀のエッセイや宮本輝の小説「五千回の生死」、和辻哲郎の紀行文「古寺巡礼」を朗読するほか、上田早夕里『播磨国妖綺譚』より「井戸と、一つ火」を朗読劇で披露します。

6月28日(土) 13:30～15:30

姫路市立城内図書館 2階大会議室 無料

問 サークルさえずり
079-289-4887(木曜午前中のみ)

書写の里・美術工芸館

079-267-0301 月曜休館

春季特別展「日本陶芸美術協会 姫路展」

ー第12回陶美展作品を中心にして

7月13日(日)まで 10:00～17:00

一般500円、高・大生300円、小・中生70円

■備前焼体験教室

出品作家の伊勢崎 創さん、豊福 博さんが講師を務めます。小学4年生以上対象です。

6月21日(土) ①10:00～ ②13:30～

3,000円 定員10名

※6月10日(火)までに申込

伝統工芸体験講座**■姫山人形体験教室**

姫山人形舎のメンバーの指導で、木彫りから色付けまで、2日かけて全工程を体験します。中学3年生以上対象です。

6月14日(土)・15日(日)

いずれも10:00～16:00

3,500円 定員10名

※6月3日(火)までに申込

■金継ぎ体験教室

江藤國雄さん、江藤雄造さんの指導で、陶器や磁器の欠けた部分を埋め、漆を上塗りして金粉を蒔いて仕上げます。

6月28日(土)

①9:30～ ②12:30～ ③15:00～

5,000円 定員10名

6月17日(火)までに申込

姫路市立美術館

079-222-2288 月曜休館

企画展「大阪・関西万博記念事業

高田賢三展 パリに燃ゆ、永遠の革命児」



©毎日新聞社

姫路市出身の世界的デザイナー・高田賢三の没後初となる大規模回顧展です。パリからの借用作品や幼少期からのスケッチ、自画像、愛蔵品などを展示するほか、KENZOブランドに在籍していた30年の歩みを約100点の衣装で紹介。6月14日(土)には服飾美学会との共催でトークイベントを開催します。

7月21日(祝)まで 10:00～17:00

一般1,500円、高・大生1,100円、小・中生800円

姫路文学館

079-293-8228 月曜休館

特別展「没後10年 作家 車谷長吉展」



姫路市出身者でただ一人の直木賞作家・車谷長吉(1945～2015)の没後10年を記念した展覧会。妻で詩人の高橋順子さんから一括寄贈された膨大な資料により、波乱万丈の生涯と無二の作品世界の魅力を紹介します。

6月22日(日)まで 10:00～17:00

一般800円、高・大生460円、小・中生220円

■展示解説会(第2回)

「再上京後の作家活動(38歳以後)」

担当学芸員が展示のみどころを紹介します。

6月7日(土) 13:30～15:00

無料 定員先着150名

■「抜髪(ぬけがみ)」朗読会

母が話す播州弁の語りのみで綴られた伝説の作品を、劇団プロデュース・Fの小林みね子さんが朗読します。

6月21日(土) 14:00～15:30

要観覧券(半券可) 定員先着150名

おとなのためのおはなし会

姫路文学館友の会ボランティアが、大人向けに絵本のよみきかせをします。

6月19日(木) 13:30～14:00

無料 定員先着30名

ぶんがくかん おはなし会

0歳児から幼児を対象に、姫路文学館友の会ボランティアが絵本のよみきかせをします。

6月21日(土) 11:00～11:20

無料 定員先着30名

兵庫県立歴史博物館

079-288-9011 月曜休館

特別展「いくさ物語の絵画

一瀬戸内の名品と収蔵コレクション」

源平合戦などの舞台となった瀬戸内海沿岸各地に収蔵されている名品を集め、館蔵品、寄託品とともに展示します。

6月15日(日)まで 10:00～17:00

一般1,200円、大学生950円、高校生以下無料

見野の郷交流館

079-252-6659 月曜休館

企画展「命の輝き

～桜と共に、世界を繋ぐアート展～」

姫路市在住の画家・小松利香子さんと、障がいをもつインドネシア在住のアーティスト・サルマンさんの絵画を展示します。

6月29日(日)まで 9:00～17:00

無料

平和資料館

079-291-2525 月曜休館

春季企画展

「80年前 姫路のまちに

雨あられのように爆弾が降ってきた」

米軍の資料を紐解き、日本の都市空襲について写真やパネルなどで紹介します。

7月6日(日)まで 9:30～17:00

姫路科学館

079-267-3001 火曜休館

企画展「くらべてわかる! アンモナイト」

「兵庫古生物研究会」が北海道や淡路島で発掘してきたアンモナイトを一挙公開。会期中には化石レプリカづくりなどのイベントも実施します。

7月6日(日)まで 9:30～17:00

埋蔵文化財センター

079-252-3950 月曜休館

企画展「TSUBOHORI

一発掘調査展2025」

関ノ口遺跡、姫路城城下町跡など、令和4・5年度に実施した発掘調査の中から主要な調査成果を選びすぐて紹介します。

8月31日(日)まで 10:00～17:00 無料

■展示解説

6月28日(土) ①10:30～ ②13:30～

無料 定員先着各20名

日本玩具博物館

079-232-4388 水曜休館

一般600円、高・大生400円、4歳以上200円

夏秋の特別展「日本の節句飾り

～正月の玩具と節句の人形飾り～」

正月と、上巳(3/3)、端午(5/5)、七夕(7/7)の節句を取り上げ、それぞれの行事を代表する人形や玩具を展示します。

10月19日(日)まで 10:00～17:00

ギャラリー ランズエンド

079-291-2208 水曜休館

三樹正典 個展【金の間】

各地の寺や神社、茶室で琳派の世界を再構築した「ジャパニーズ・モダン」を展開している現代作家・三樹正典さんが「金の間」をイメージした屏風や掛軸、絵画など約30点を展示します。

6月14日(土)～29日(日) 13:00～18:00

無料

TOPICS

フェニックス チルドレンズコーラス 姫路公演

姫路市の海外姉妹都市、アメリカ・フェニックス市から合唱団が日本ツアーのために来日。姫路市でも公演します。

いずれも入場無料です。

■姫路城でパフォーマンス

6月12日(木) 13:15～13:25

三の丸広場大手門付近 ※雨天中止

■パルナソスホールでコンサート

姫路市児童合唱団、県立姫路西高校音楽部、市立灘中学校・広嶺中学校コーラス部も出演します。

6月14日(土) 14:00～16:00

問 ベルカントジャパン合同会社

042-325-3325

香寺文化 かたりべQR

香寺町内の文化活動を推進、支援する姫路市香寺文化協会が、「香寺文化 かたりべQR」と題したガイドマップを作成しました。二次元バーコードを活用して、文化財や年中行事などを音声ガイドと映像で紹介するもので、音声ガイドのナレーションは県立香寺高等学校放送部の生徒が協力しています。八葉寺や相坂トンネル、廃寺跡など、テーマは計52件。ガイドマップはJR香呂駅・溝口駅、姫路駅前、観光案内所などに設置しています。

問 香寺文化協会

kouderabunnka@gmail.com(小林)

すべてのテーマに
つながります



（チケット発売中）

スタッフのイチオシ！

PICK UP



募集

第51回

姫路市

シニア作品展

応募締切：6月30日(日)

市内在住の満60歳以上の方が出品できます。洋画や書、写真、彫刻などの自己創作・未発表作品で、1人1点、1人で搬入可能な大きさの作品を400点程度募集します。作品展は8月21日(木)から24日(日)に市民ギャラリーで開催します。

問 姫路市高齢者政策課
079-221-2986

第11回

藤原正彦

エッセイコンクール

応募期間：6月10日(火)～

9月18日(木)

※必着

エッセイストとしても知られる、数学者・姫路文学館館長の藤原正彦さんが選考を務めるコンクールです。[中学生部門][高校生部門][一般部門]で作品を募集し、優秀作品を表彰します。400字詰原稿用紙5枚以内で、テーマは自由です。

問 姫路文学館
079-293-8228

音の風景画家メンデルスゾーンを堪能しよう

池辺晋一郎芸術監督シリーズ

音楽をのぞいてみよう！

第9回 メンデルスゾーン

●作曲家・池辺晋一郎さんがプロデュースする「音楽をのぞいてみよう！」。作曲家という立場から大作作曲家を大解剖するレクチャー付きコンサートです。シリーズ終盤となる第9回(全10回)ではドイツ・ロマン派の作曲家メンデルスゾーンを取り上げます。哀愁漂う甘美な名旋律で始まる「ヴァイオリン協奏曲 ホ短調」は代表作の一つで、ヴァイオリンの協奏曲といえばこれ！といった王道の名曲。その他にも「結婚行進曲」や「歌の翼に」など、一度は耳にしたことのある名曲を生演奏でお楽しみいただきます。池辺さんは音楽史から紐解くのではなく、あくまでも“音符”にこだわり、そのしくみやメロディからメンデルスゾーンの凄さに迫ります。「知ればこんなに深く面白く、驚くほど楽しくなる！」大作作曲家の素晴らしいに、ぜひふれてみてください。(スタッフA)

7月20日(日) 14:00～ パルナソスホール
一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

池辺さんからのメッセージ

メンデルスゾーンの音楽は、上品で礼儀正しい優等生です。いっぽうで、劇的で叙情的な旋律、楽器の扱いの巧みさ。まるで愛の物語の作家のよう。第一級の風景画家でもあったことも、音楽に反映されています。オーケストラで聴くわけにいかないのが残念ですが、室内楽とお話で、この作曲家のすばらしさを堪能していただければ、と考えています。



NHK交響楽団、3年ぶりの姫路公演が実現！

NHK交響楽団 姫路特別演奏会

●日本を代表するオーケストラ・NHK交響楽団による待望の姫路公演です。卓越した技術力と豊かな表現力で知られる同楽団の演奏を、ぜひこの機会にお楽しみください。今回タクトを振るのは、ロシアの鬼才指揮者として名高いヴァレリー・ポリャンスキー。緻密な音楽的洞察と情熱的な指揮で、チャイコフスキーの名曲に新たな深みと発見が生まれることでしょう。さらに、世界中で注目を集める若きピアニスト、エヴァ・ゲヴォルギャンがソリストとして登場します。2021年の第18回ショパン国際ピアノコンクールでは、当時わずか17歳で最年少ファイナリストに選ばれた大きな話題となりました。本公演では、チャイコフスキーの傑作「ピアノ協奏曲第1番」でオーケストラと共演、圧巻のパフォーマンスを披露してくれることでしょう。クラシック音楽の真髄を、アクリエひめじで存分に味わってください。(スタッフN)

7月27日(日) 15:00～ アクリエひめじ 大ホール
S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円、25歳以下各半額(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141



ヴァレリー・ポリャンスキー



エヴァ・ゲヴォルギャン
©Takako Miyachi



NHK交響楽団

チケットのお求めはこちらから ▶



◎特に記載のない催しは未就学児入場不可
◎内容が変更となる場合がございます

姫路市文化国際交流財団からのお知らせ

第34回「こころの祭 姫路」実施協力者を募集します

毎年11月11日に行う他都市ではみられない小さな祭りです。普段は一般に公開していないコレクションや作品の展示、コンサートの開催、市内の自宅や工房、寺社を開放するなど、訪れる人々との交流を提供して下さる実施協力者を募集します。

11月11日(火) 10:00～16:00

所定の申込書に必要事項を記入し、郵送またはファクスで7月15日(火)までに下記へ

問 「こころの祭 姫路」係
〒670-0913 姫路市西駅前町88番地 キャサパ7階
TEL 079-284-5815 FAX 079-284-8048

令和7年度(下期)文化活動支援

姫路市内を主な活動の本拠とする団体・個人が市内で行う文化・芸術等の活動を対象に、助成金を交付します。※審査があります。

〈助成対象事業の実施予定日〉

10月1日～2026年3月31日

〈申請期間(郵送のみ受付)〉

7月8日(火)～8月8日(金)※必着

問 振興チーム 079-289-1101



HYOGO ebooks

「文化情報 姫路」は県内の自治体広報誌や観光ガイドブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信しています。スマートフォンなどからご利用ください。

Coming Soon

今月発売開始

懐かしの名作映画 in CASPA
「ガス燈」(114分/1944年製作/米)



誰かと一緒に、一人で気ままに。ちょっと素敵な映画時間をお過ごしください。

10月16日(土) 13:00～

姫路キャスパホール

800円(全自由席)

発売日 6月10日(火) ※友の会特典は対象外です。

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2025

大和ハウスSpecial

クリスティアン・ティーレマン指揮

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団



©Wiener Philharmoniker/Dieter Nagl

出演/指揮:クリスティアン・ティーレマン

管弦楽:ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

曲目/シューマン:交響曲第3番 変ホ長調 作品97「ライン」

ブラームス:交響曲第4番 ホ短調 作品98

11月8日(土) 15:00～ アクリエひめじ 大ホール

S席45,000円、A席40,000円、B席35,000円、C席30,000円、D席25,000円(全席指定)

一般発売日 6月19日(木) 財団友の会 6月17日(火) ※友の会割引特典は対象外です。

問 パルナソスホール 079-297-1141

チケットのお求めはこちらから▶



◎特に記載のない催しは未就学児入場不可
◎内容が変更となる場合がございます

(チケット発売中)

7月12日(土) 10:30～

パルナソス 朝のハーモニー No.253

0歳からの歌とフルートとピアノの
コンサート

出演/中西麻梨(ソプラノ)

北野麻里子(フルート)

横谷静美(ピアノ)

曲目/「となりのトトロ」より さんぽ

勇気100%

運動会メドレー ほか

パルナソスホール

500円(全席指定)

※0歳から入場できます。

問 パルナソスホール 079-297-1141

8月3日(日) 14:00～

クラシック音楽謎解きミステリー

音楽探偵バツハの事件録

「怪盗モーツァルトのたくらみ」

出演/平林之英(音楽探偵バツハ)

城村奈都子(助手・セバスチャン)

姫路キャスパホール

一般2,000円、小学生1,000円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

8月23日(土) 14:00～

第53回 姫路落語会

出演/桂二豆、桂歌之助、桂吉弥、桂千朝

桂米團治、桂南光(出演順)

アクリエひめじ 中ホール

5,000円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

9月25日(土) 14:00～

懐かしの洋楽ヒットパレード 第30回

～大人にあこがれて聞いたメロディ～

姫路キャスパホール

800円(全席指定)

※リクエストの締切は8月22日(金) 必着です。

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

9月28日(日) 14:00～

オルガンシリーズ Vol.21

山田由希子×山本英助 デュオリサイタル

出演/山田由希子(オルガン)

山本英助(トランペット)

曲目/モーツァルト:幻想曲 へ短調 K.608

P.エベン:「窓」シャガールの

スタンドグラスより IV.レヴィ

「金の窓」ほか

パルナソスホール

一般 2,000円、高校生以下1,000円

(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

文化 姫路
情報

6月号 Vol.459 発行 姫路市

編集 姫路市文化国際交流財団

〒670-0836 姫路市神屋町143番地2

TEL.079-289-1108 FAX.079-289-8181

(平日10:00～17:00)

情報をお寄せください「文化情報 姫路」は姫路市内で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を中心に掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、開催月から2カ月前の15日(8月開催なら6月15日)までに、お気軽にお寄せください。



最新情報は
姫路市文化国際交流財団の
ホームページで!



姫路市文化国際交流財団 友の会
会員募集中

年会費1,000円 会員期間1年間

